

## すぐに役立つ、一般的な神棚の Q & A

お神札を神棚に納める順序は下記の通りです。



お伊勢さまのお神札は「天照皇大神宮」と書かれてあります。



**Q** お神札はどうまつるの？  
**A** お伊勢さまと氏神さま、崇敬する神社のお神札をおまつりしましょう。



**Q** 新しいお神札でお正月を迎えるって本当？  
**A** 本当です。年末に新しいお神札を受けてお正月を迎えることで、神さまの更なるご加護がいただけます。



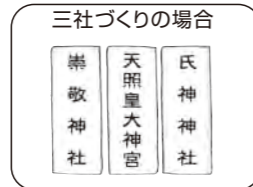
### 一般的な神棚の例

一般的な神棚のまつり方

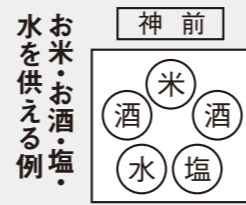
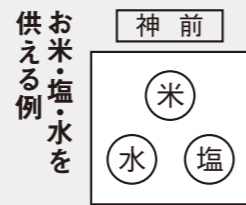


神棚が南か東を向くように設けます

宮形へのお神札の納め方



### お供えの一例



各家庭でまつり方も工夫してみましょう

- 家族の記念日には、丁寧にまつりする。
- 初物やいただき物は、まず神棚にお供えする。
- 故郷の氏神さまのお神札もまつりする。

**Q** 家に不幸があった場合はどうすればいいんですか？  
**A** 一般的に五十日祭(仏式では四十九日)までを忌中として故人を偲び、神棚に半紙を貼るなどしておまつりを遠慮します。



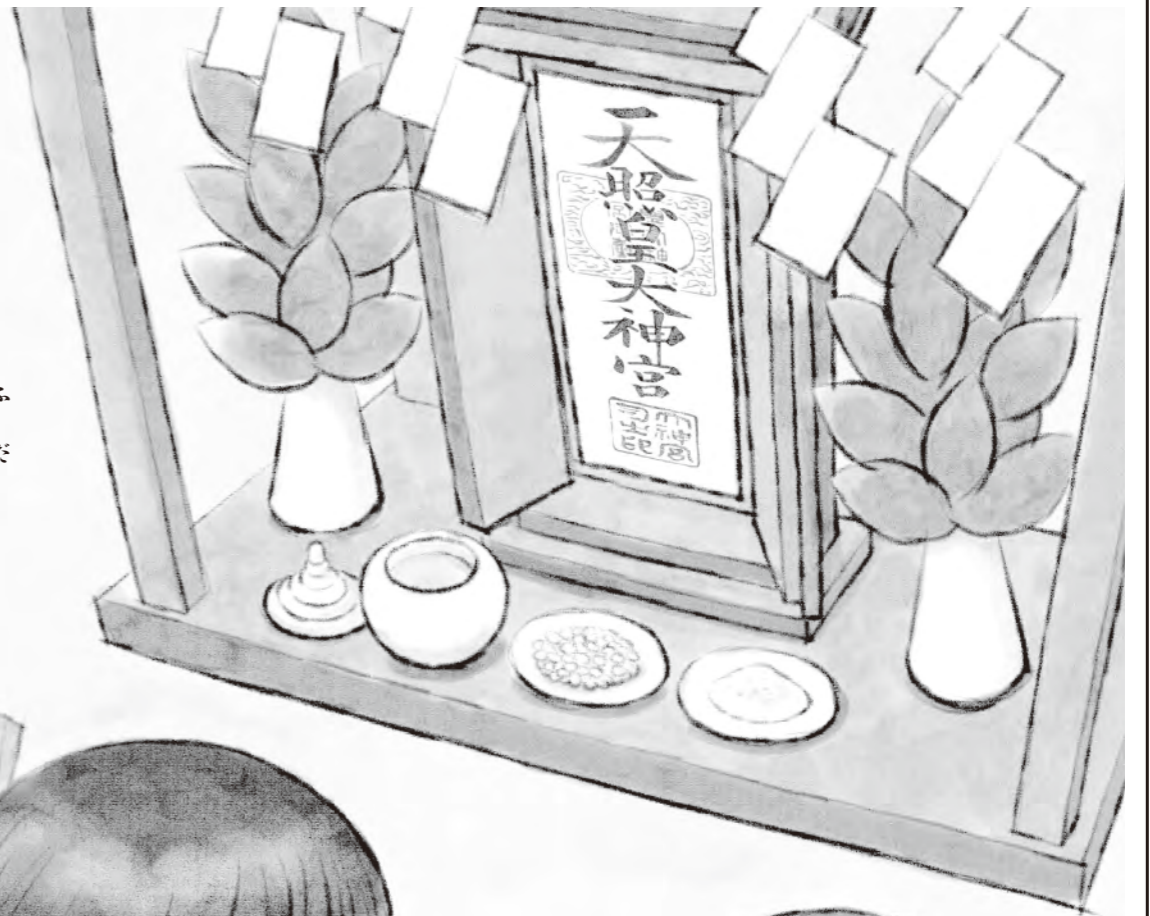
忌中の期間(五十日間)が過ぎたら、お神札を受けて神棚におまつりしましょう。なお、親戚の方が亡くなられた場合は、お葬式を出したお家でなければ通常のおまつりをして構いません。忌中の期間がお正月をはさむ場合は、忌が明けからお神札を受け、神棚におまつりしましょう。



皇大神宮(内宮)  
こうたいじんぐう ないくう

**Q** なぜお伊勢さまと氏神さまをまつるの？  
**A** お伊勢さまは私たち日本人の総氏神さまですし、氏神さまは、皆さまが住まいの地域の守り神だからです。それぞれの地域に住む者として氏神さまを、そして日本人としてお伊勢さまをおまつりしましょう。

新しいお御札で  
お正月を迎える  
日本の伝統



「お伊勢さまと氏神さまのお神札のこと、神棚のまつり方」など、詳しくはお近くの神社へおたずねください。

岩手県神社庁 盛岡市八幡町13番2号 電話019(622)8648  
<http://www.jinjacho.jp/>

お近くの神社の検索は、岩手県神道青年会ホームページから [www.ganshinsei.jp/](http://www.ganshinsei.jp/)

岩手県神道青年会  検索